

アルペン関係者説明会

令和4年11月4日

- 1 昨年度との変更点
- 2 シクミネットによる登録について
- 3 SAA主管大会のエントリーについて
- 4 SAJ、FIS公認大会のエントリーについて
- 5 マテリアルについて
- 6 選手選考について
- 7 その他
 - ・ SAJからの伝達
 - ・ SAJ東海北陸ブロックからの伝達

1 昨年との変更点

○マスターズ委員会より

全日本A級マスターズスキー大会選手選考について

★本年度は愛知県予選会を行いません★

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

★注意★

**SAJマスターズ競技者登録を
完了していないと次に進めません**

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

(1) 参加意志のあるクラブから、

・代表連絡先メール

・参加希望選手の

氏名

生年月日

SAJマスターズ競技者番号

を、任意の書式(昨年のエクセルを活用していただいてもOKです)
でメール連絡

aichi.masters.ski.2022@gmail.com

info@ski.aichi.jp

締切

R5.1.10(火)

※B級マスターズと同じ締切日
です。是非こちらにもご参加くだ
さい。

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

(2) (1)で参加意思を示した人の中から上位10名を選考

① SAJポイントリストNo.3(R4.12.10発行予定)による選考

② SAJノーポイントの選手はSAAポイント順に選考

③ SAAもノーポイントの選手は 年齢の高い順に選考

全日本A級マスターズスキー大会選手選考

(3) 選考結果を代表連絡先にメール(県連)

⇒エントリーデータをメールで提出&県連宛入金

(クラブ)

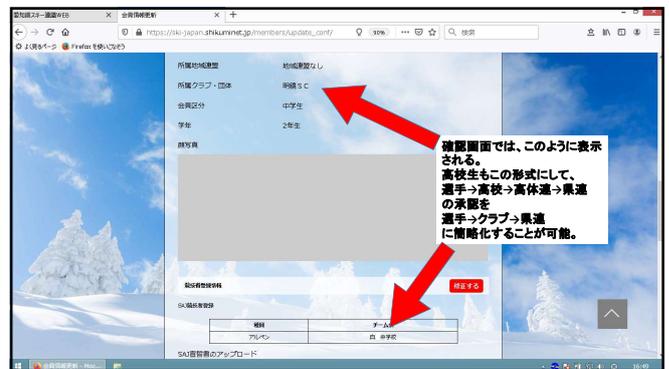
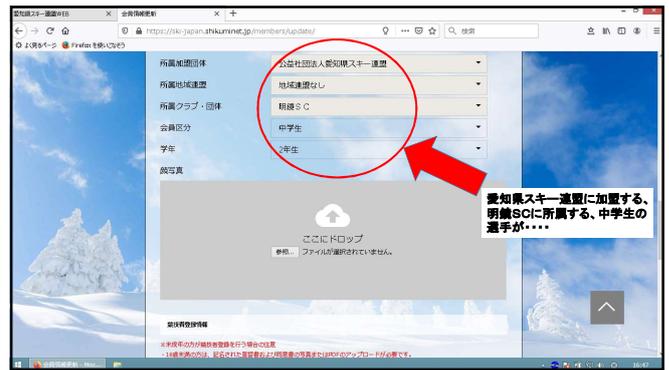
※入金締切日は全日本締切日より設定(1月末前後)し、
別途連絡します。未入金、キャンセルはエントリーリストか
ら削除します。

2 シクミネットからの登録について

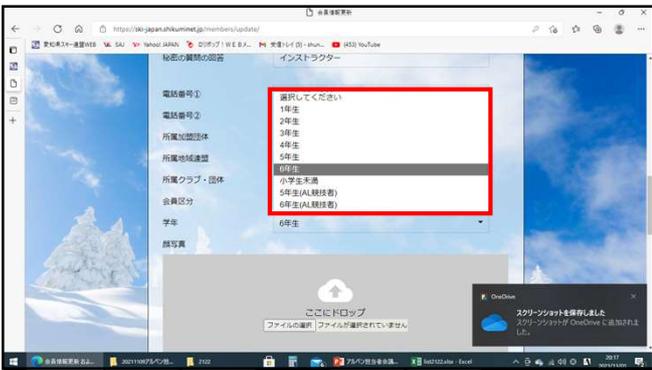
☆来年度に向けて...

- ・シクミネットを通しての保険の加入、クラブの移籍等は、年度替わりの時期のみ可
- ・特に、学生の**登録情報更新**を！
(一言、メウウラ、がんば、SEED、K1)
- ※本来は**選手または保護者本人に行ってもら**うことが趣旨
- ・今年、K1は選手登録(アルペンの選択)が必要
(競技者登録は不要)

SAJ	FIS	選手番号	氏名	Birth	加盟団体	チーム名	G	SAJ
		03023187	榎本 藍雅	2008/07/16	愛知	阿久比中	2	
		03023731	竹内 心	2007/04/16	愛知	名古屋市立精華中学校	3	
		03024468	小倉 陽向	2008/04/11	愛知	幸田北部中学校	2	
		03024569	菊池 颯大	2008/05/25	愛知	がんばりっ377	2	
		03024618	福島 幸久	2008/09/04	愛知	扇台中学校	2	
		03024619	本多 峻	2008/12/20	愛知	南山中学校	2	
		03025530	横井 太一	2009/07/07	愛知	SKI TEAM SEED	1	
		03025691	渡辺 琉生	2009/07/15	愛知	豊南中学校・1477777	1	
		03026010	中村 佳生	2010/01/26	愛知	DJASC	1	



小学校5・6年生の アルペン競技参加者の シクミネット情報更新について





3 SAA主管大会のエントリーについて

<各選手のエントリー>
デジエントリーにて手続き
 ※エントリー費の振り込みを確実に！

<デジサーフエントリー担当>
 随時**エントリーリスト**が掲載される
 ※エントリーできたかどうか各自で確認してください！

<大会当日>
 追加エントリー等は認めない

事前のチェックをお願いします

4 FIS公認大会・SAJ公認大会エントリーの流れ

◎ FIS公認大会

SAA会員登録・SAJ会員登録・SAJ競技者登録・FIS競技者登録

◎ SAJ公認大会

SAA会員登録・SAJ会員登録・SAJ競技者登録が必須

※ FISおよびSAJの大会をご検討いただく際には、東海北陸ブロックの大会を優先にご検討いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



FIS公認大会・SAJ公認大会エントリーの流れ

- (1) 大会要項が発表されてから大会事務局締切の**10日前**。
- (2) 10日前が休日の場合は締切日が前営業日。
- (3) 10日前に間に合わない場合は、締切日前までに連絡。
- (4) 申し込みは**必ずメール**で。

<添付書類> 愛知県スキー連盟よりフォーマットデータ(ワードデータ)をダウンロードして、全ての項目に入力して送付

- (5) エントリーは、チーム責任者の了解のもと、まとめて申請

FIS公認大会・SAJ公認大会出場の流れ

<TCM等について>

- (1) 選手、保護者、コーチの中から、愛知県のチームキャプテンを任命。※ブロック内は交通費等の経費として打ち切り補助あり。

①アテンダンスリストの記入 ②ボードコントロール ③TCMへの出席と各選手への内容伝達
④ピブの受け取りと県内選手への配付 ⑤その他(場合により旗門員等大会役員)

- (2) 愛知のチームキャプテンが誰になったかは、メール掲載のエントリーリストで確認。

- (3) チームキャプテンを引き受けることができない場合は、必ずエントリーの際に連絡。

- (4) 出場選手は必ずチームキャプテンと連絡をとり、ドロップやピブの受け取り等の処理を依頼。

FIS公認大会・SAJ公認大会出場の流れ

<出場について>

大会に出場出来ない場合は**必ず連絡**。

TCM3日前まで…県連事務局、**愛知県チームキャプテン**および担当者

TCM前日・当日…当該レースの大会事務局、**愛知県チームキャプテン**および担当者

☆担当者

FIS、SAJ(B級(YH除く)) 加藤 宏
SAJ(B級(YH)) 福島 秀幸

5 マテリアルについて

使用可能スキー早見表(数値は最小値とする。)

種目	性別	数値	FIS Level3以上	FIS Level2以下 SAJ(除ユース)	SAJ(ユース)		
					K2(FIS U16同等)	K1(FIS U14同等)	SAJ特別ルール
DH	女子	長さ	210cm	205cm	-	-	-
	女子	テディウス	50m	50m	-	-	-
	男子	長さ	218cm	213cm	-	-	-
	男子	テディウス	50m	50m	-	-	-
SG	女子	長さ	205cm	200cm	183cm	175cm	-
		テディウス	40m	40m	30m	27m	-
	男子	長さ	210cm	205cm	183cm	175cm	-
		テディウス	45m	45m	30m	27m	-
GS	女子	長さ	188cm	183cm	188cm以下	188cm以下	130cm
		テディウス	30m	30m	17m	17m	14m
	男子	長さ	193cm	188cm	188cm以下	188cm以下	130cm
		テディウス	30m	30m	17m	17m	14m
SL	女子	長さ	155cm	155cm	130cm	-	130cm
	男子	長さ	165cm	165cm ¹⁾	130cm	-	130cm

*1 U18 1年目のみ、-10cmの許容差を認める。

*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

*00ジュニアオリンピックカップK1カテゴリーは上記のスキーを利用すること。

マテリアルについて

2. ビンディングについて
プレート類を取り付ける際、スキー滑走面からブーツソールまでの高さは**最大50mm**とする。
3. スキー靴について
ブーツソールから踵の下まで、すべての部品を含めた厚みは**最大43mm**とする。許容差0.5mm
U14とU16においてはスキーの高さとブーツの厚みを同じにすることを推奨する。
4. レーシングスーツについて
SLを除くすべてのFISおよびSAJレースで使用されるレーシングスーツは、FIS規定の空気透過率基準をクリアしなければならない。
※SAJ特別規定
K2公認大会においては、FIS規定レーシングスーツの着用を免除する。
2021/2022シーズンより、K2公認大会を除くすべてのSAJ公認大会において、FISラベルのあるレーシングスーツを着用すること。

マテリアルについて

5. ヘルメットについて

全ての FIS および SAJ 公認大会では、新規格対応表示 (FIS ステッカー[RH2013]) が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS 競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。

SL では、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077 または ASTM2040 認証が必須である。

※SAJ 特別規定

SL の FIS 規定については推奨とする。

ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。ただしナショナルエンブレムを貼付せず、ヘッドスポンサーステッカーを貼付する場合は、前面におおよそ高さ 5cm のスペースを空けること。

6. バックプロテクターについて

U16 以下はバックプロテクターの使用を推奨する。

マテリアルについて

○愛知県スキー連盟としての対応

◆FISまたはSAJの公認大会⇒ SAJ競技ルールを遵守

※本大会で指導を受けた場合は、ペナルティを課せられる。

◆中部日本大会⇒国体カテゴリ以外は推奨




FEDERATION INTERNATIONALE DE SKI
INTERNATIONAL SKI FEDERATION
INTERNATIONALER SKI VERBAND

マテリアルについて

■ヘルメットについて

マスターズも含め、RH2013表示のあるヘルメットが義務

★愛知県スキー連盟の主催する各大会

⇒新規格のヘルメット着用していなければスタートさせない

※フェスティバル以外の大会では義務。

(販売サイズがない可能性から、小学生はのぞく)



6 選手選考について

■予選会⇒原則としてSAJ競技ルールに従う

SAJ競技ルール通りのマテリアルでない選手は、原則として予選会に出場できない。(上位大会への選考はしないが、ポイントは付ける。)

※ヘルメットは必須



上位大会選考基準

A級公認大会

★予選会の順位で現地予備選考後、選考委員会で決定★

○国民体育大会

<以下の枠は例>

成年男子A 3 成年男子B 3 成年男子C 3 少年男子5

成年女子A 2 成年女子B 1 少年女子 4

○全国高校総体

昨年度は男子3、女子8(今年度はルール変更により削減予定)

○高校選抜

男子1、女子1(個人資格者がいる場合は県枠はない)

上位大会選考基準

ユース大会

○全国中学⇒予選会の順位で現地予備選考後、選考委員会で決定

今年度は男子GS4SL5、女子GS5SL5 ※前年度成績で増減

○全日本ジュニアスキー大会高遠系(旭川)

通常のSAJ公認大会(エントリーオーバーの場合は、全中予選の成績でカット)

○JOCジュニアオリンピックカップ

<K1> 男子1、女子1程度

<K2> 男子2、女子2程度 の見込み

※登録者数に比例して増減。旭川sgが終了したところで枠が確定

K1は岐阜ユース、K2は富山ユーススキー大会で選考予定

※詳細はスキー年鑑参照



上位大会選考基準

中部日本大会

○予選会の順位で現地予備選考後、選考委員会で決定
本大会の要項が正式発表されていないが...

1/27(土) 中学男女とも13 少年男子6少年女子5
1/28(日) 男子 成年A6B5C4D3E3
女子 成年A4B3C3

※各クラス1戦のみの開催。これにともない、宿泊斡旋は希望者のみ
⇒TCM内容伝達についてはSNSやウェブサイトを活用
ビブの配布は当日朝現地にて
～ご協力をお願いします～

ユースの引率について

- ユース(K1、K2)関係の大会引率についてのお願い
- ・全中については、本来は各学校の顧問が引率
 - ⇒ 無理であれば保護者がコーチ登録して引率
- ・県連からは監督を派遣
 - ⇒ 現地での生活面での対応は各引率者の責任で

SAJ関係 報告

1 大会運営委員会報告

- (1)SAJポイントの**加算値が、全カテゴリ0**に。
- (2)蔵王ライザでのSGIについて、**1日2レース**を試験的に許可。
- (3)マックアースSL(びわこ箱館山)は、西日本の特殊な事情を考慮し、**標高差120mでのレース**を許可。
- (4)現在はA級大会でも**シングルポール**が主流なので、文言にも追加予定。ただしCOCは双旗での開催を目指す。

SAJ関係 報告

2 組織運営委員会報告

- (1)全日本マスターズ事前キャンプを計画中
川端絵美さん、山本さち子さんら元オリンピック他に打診中
→確定次第随時案内
- (2)資格休止申請について
→事案あれば活用されたし
- (3)ナショナルチーム女子選手セミナー
→女子選手とその保護者・コーチに向けたセミナーを実施中

SAJ関係 報告

3 強化委員会報告

- (1)アルペントレーニングマニュアル第1版
→HP掲載中につき有効活用を
- (2)**フッ素**ワックス(**禁止**ワックス)について
→FISで試験的に検査を開始
- (3)FIS大会出場資格変更
 - 高校→**U21**
 - 100位→**70位**

SAJ関係 報告

4 ユース関係報告

- (1)ユース競技会のポイント
加算値 4→**0**
ミニマム 60→**45**
全中、ジュニオリ・旭川SGの各組各種目の**マキシマムペナルティ**
→高校生男子60位、女子40位と同ポイント
- (2)ジュニアオリンピック
 - K1 グループシードを変更 →後述
 - K2 個人資格拡大 →後述

S A J 関係 報告

4 ユース関係報告

ジュニアオリンピック K1のグループシード

参加 枠	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1G	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	4	4	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7
2G	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6
3G			1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5
4G				1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4

S A J 関係 報告

4 ユース関係報告

ジュニアオリンピック K2の個人枠

- 3) 前年度本大会 **K2 10 位**以内 ←追加
- 4) 当該シーズンの**全中 10 位**以内 ←昨年3位
- 5) 2007 年生まれで当該シーズンのインターハイ10 位以内
- 6) **旭川SG 10 位**以内 ←追加
- 7) **拠点強化指定Y**の選手 ←追加
- 8) 前年度大会 **K1 5 位**以内(中学校1年生) ←昨年3位

S A J 関係 報告

今後に向けて

- 部活動の地域移行に伴い、指導には資格の保持が必要に・・・
→SAJとしても現在拡充中。コーチ資格の取得検討を・・・
- ジュニアオリンピックK1とK2を分離開催の方向
- ジュニアオリンピックの出場枠をブロック枠のみにするかも！？
- ジュニアオリンピックのK1はフェスティバル的なオープン種目に？

東海北陸ブロックコーチ会議 報告

○ブロック内合宿予定

- ①全中前合宿
1月23日(月)～24日(火) 野沢温泉カンダハー
 - ②国体前合宿
2月11日(土)～15日(水) 岩手県奥中山高原
 - ③ジュニオリ前合宿
3月13日(月)～15日(水) 菅平高原パインビーク
- モンデウスの大会がなくなるかも